

講義名	対)日本語資格試験講座 【留学生科目】			授業形態	
担当教員	野村 由香里	開講期・曜日・時限	前期 水曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

主題と概要

日本語能力試験N1の合格を目指し、読解と聴解を中心に授業を行う。それぞれの問題の特性を知り、効率的に問題が解けるよう、練習問題に取り組み、また、日本語能力試験前には、模擬試験も行う。

到達目標

1. 留学生がN1受験のための読解のポイント、聴解のポイントを身につける
2. 模擬試験を行うことにより、本番の試験に備える。

提出課題

授業中に指示

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

授業中に個別に指示

評価の基準

最初のテスト（10%） 中間試験（45%） 期末試験（45%）

履修にあたっての注意・助言他

1. 出欠確認は毎回点呼を行う
2. 5回以上欠席した場合は期末試験を受けることができない
3. 授業が始まって15分以内の入室は遅刻とみなし、遅刻3回で1回の欠席となる
4. 15分以上の遅刻は欠席とみなす（授業は受けてもよい）
5. 授業時には辞書を携帯すること

教科書

.日本語能力試験N1読解 必修パターン.	氏原庸子他	Jリサーチ	1600	9784863922495
----------------------	-------	-------	------	---------------

参考図書

.日本語能力試験N1文法.	氏原庸子他	Jリサーチ	1600	9784863922334
.日本語能力試験N1聴解.	氏原庸子他	Jリサーチ	1800	9784863922280
.日本語能力試験N1語彙.	氏原庸子他	Jリサーチ	1600	9784863922426

その他

1. 『くらべてわかる日本語表現文型辞典』大塚Y.W.C.A. Jリサーチ 2009 ISBN978-4-901429-72-6
2. 『スーパー合格日本語能力試験N1文法対策標準テキスト』行田悦子他著 秀和システム 2010 ISBN978-4-7980-2564-3 C0081
3. 『日本語文型辞典』グループ・ジャマシイ くらしお出版 1998 ISBN4-87424-154-9

授業計画

1. 授業内容や評価方法の説明 / 最初のテスト
2. 読解 短文・中文
3. 読解 短文 / 中文
4. 読解 短文 / 中文
5. 読解 長文
6. 読解 長文
7. 中間試験 読解
8. 中間試験の解説と読解問題のまとめ
9. 聴解 課題理解
10. 聴解 ポイント理解
11. 聴解 概要理解
12. 聴解 即時応答
13. 聴解 総合理解
14. 模擬試験
15. 模擬試験の解説と総括

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> A: PBL (課題解決型学習)	<input type="checkbox"/> I: 反転授業 (知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
<input type="checkbox"/> W: ディスカッション、ディベート	<input type="checkbox"/> E: グループワーク
<input type="checkbox"/> O: プレゼンテーション	<input type="checkbox"/> K: 実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> K: その他 (A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習（90分）
その日に学習する読解問題に目を通し、漢字の読み方や意味の分からない語彙を調べ、自分で問題を解いておく。
復習（60分）
その日に学習した内容の理解、定着を図るために、もう一度問題を見直す。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

この科目の修得は流通科学大学の定めるディプロマポリシー「知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材」の育成に關与している。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考